公募要領

Health Tech Colloquium コンペ

（異分野融合事業共催）

2026 年 11 月 12 日

東北大学大学院 医工学研究科

東北大学病院臨床研究推進センター

■　はじめに

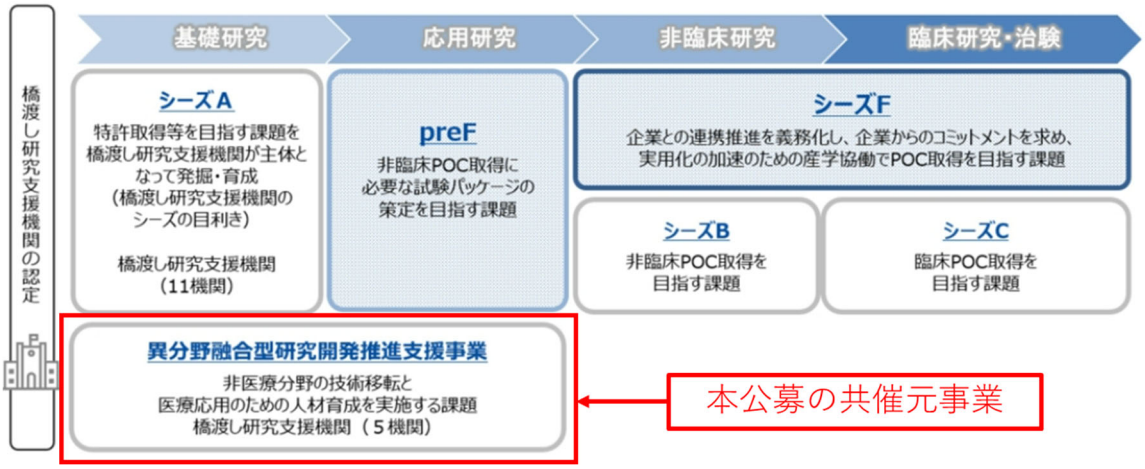
革新的技術を医療に応用するためには、医療従事者と医工学研究者のコミュニケーションは欠かせません。

これまでに東北大学病院、東北大学大学院 医工学研究科、および東北大学病院臨床研究推進センター（CRIETO）は医療側の革新的技術への理解、開発側の臨床ニーズへの理解を深めるための交流の場として、Health Tech Colloquium を開催して参りました。

また、CRIETO はこれまで、日本医療研究開発機構 （AMED）が実施する橋渡し事業の拠点として、多くの医薬品・医療機器等の実用化支援に貢献して参りました。

この度、医学系研究者と工学系の技術を持った研究者が共同で、将来的に実用化を目指して行う研究に対して、Health Tech Colloquium コンペの公募（以下、本公募）を行います。本公募は、文部科学大臣が認定した橋渡し研究支援機関の基盤を活用する「橋渡し研究プログラム」における CRIETO の異分野融合型研究開発推進支援事業が共催致します。

本公募要領は、本公募の公募課題にかかる条件や募集内容を記載しております。



■　応募に関する諸条件

・　医学系の研究者と工学系の技術をもった研究者が共同で実施するものであること。
・　工学系を主とする研究者が課題の主たる申請者となること。
・　医工連携を踏まえて将来的に実用化を目指すシーズであり、既存技術と比べて有用性や安全性が高い、新規性が高い、コストメリットが大きい等の観点から将来的な実用化が期待される課題であること。
・　既に AMED 研究費を獲得している課題と同一の研究内容ではないこと。
・　課題に係る研究を実施する研究者が国内の大学、研究開発機関等に所属していること。
・　課題に係る研究を実施する研究体制内に、東北大学に所属する研究者が参画していること。
・　研究期間は、2027 年 4 月 1 日（予定）～2028 年 3 月末までであること。
・　以下の内容（①～⑥）に同意の上で応募すること。同意のご意思を確認させていただく

ことを目的として、採択後に以下の内容を記した覚書にご署名いただくこと。

① 課題に係る研究は、「申請書」に記載した内容に従って進めること。

② 四半期～半期に 1 回の割合で研究進捗、予算執行状況、及び特許出願準備状況について、CRIETO によるヒアリングや問合せ等にご対応いただくこと。また、支援終了時には成果報告書を CRIETO に提出し、研究の成果をご報告いただくこと。

③ 配分される研究費の一部が CRIETO の規定に基づく所定の支援料に充当されることをご了承いただくこと。

④ 課題に係る研究については、CRIETO の開発候補課題として登録されることに同意し、当該年度の支援終了後も CRIETO からの研究進捗等の問合せにご対応いただくこと。

⑤ 課題に係る研究の成果は、CRIETO に関連するセミナー、報告会等での発表を要請されることがあることをご了承いただくこと。

⑥ 採択された研究者は、CRIETO が提供するセミナーを必ず受講していただくこと。

■ 採択課題数、研究費、研究期間

採択課題数　　：1～2 課題程度

研究費　　：1 課題あたり 130 万円程度（支援料、間接経費含まず）

研究期間　　：2027 年 4 月 1 日（予定）～2028 年 3 月 31 日

■ 応募の方法・締切

必要事項を記載した課題申請書を以下のメールアドレスまでお送りください。

課題申請書提出締切　：　2026 年 12 月 4 日（金）　正午必着

課題申請書提出先　　：　hos-crieto_review@grp.tohoku.ac.jp

■ 選考スケジュール

書類審査　：2026 年 12 月中旬～12 月下旬

結果通知　：2027 年 1 月中旬

支援内容および支援料について

		異分野
		Health Tech Colloquium枠
支援方針		・メンタリングを随時実施し、開発の方向性を検討していきます ・特許等を最も良いタイミング・内容で出願すべく、知財戦略の立案をはじめとする適切な知財支援を行います。
主な支援内容		・ メンタリング ・ セミナー提供 ・知財戦略策定等(必要に応じて)
経費関連	研究費 （支援料および 間接経費は含まず）	1,300千円
		採択数に応じて増減する可能性があります。 課題申請書5.必要経費は、下記の知財支援料および開発伴走支援料を含めた金額を記載して頂くことになります。
	使途に制限のある経費	論文投稿費・学会発表および参加費、人件費（謝金として対応できるものは除く）、 および特許出願に係る費用には計上できません。
	研究費による特許出願	×
	知財支援料	0～500千円 支援が必要な場合、計上のご相談をさせて頂きます。
	開発伴走支援料	300千円（必須）
研究期間		2027年4月1日(予定)～2028年年3月31日

■　選考基準

選考委員会において、以下の選考基準を総合的に勘案して、採否を決定致します。

【選考基準】

①革新性

✓　臨床的意義・・どのような医療の課題を解決できるか

✓　差別化のポイント・・既存の技術や治療・診断方法と明確な差異（メリット）があるか

✓　アカデミア開発の必要性・・アカデミアとして開発すべき課題か

②実用化可能性

✓　開発計画の妥当性・・適切な開発計画に基づく具体的なマイルストーンと、実行可能な実施期間が示されているか

✓　研究開発体制・・実用化に向けた臨床医、企業、その他研究機関等との連携体制があるか、または構築できそうか

③応募条件への適合性

✓申請課題が公募要領に記載された条件を満たしているか

■　採択後の CRIETO による支援方針

➢　実用化への確度を上げる基礎研究を中心に進めつつ、面談等を介して開発の方向性を検討する。

■　その他

ご応募いただいた研究課題や個人情報等に関する秘密情報につきましては、当該公募の選考および今後のセミナーや公募のご案内を差し上げる際の連絡にのみ用い、CRIETO 内において厳格な管理体制のもと秘密情報として適切に取り扱います。

以上